

第1回米原市まち・ひと・しごと創生に関する有識者会議 会議録

会 議 名	第1回米原市まち・ひと・しごと創生に関する有識者会議
開 催 日 時	平成31年3月27日（水）13時30分～15時30分
開 催 場 所	米原公民館 研修室3A（3階）
出席者および 欠席者	【出席者】金井座長、萩原副座長、村田委員、北村委員、寺脇委員、井尻委員、 宮崎委員、北川委員、中村委員、高木委員（10名） 【欠席者】大澤委員（1名）
議 題	(1) 米原創生総合戦略の概要について (2) 平成30年度地方創生推進交付金活用事業の評価について (3) 平成30年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略アクションプランの評価について (4) 平成31年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略アクションプランの予定について
結 論	(2) 平成30年度地方創生推進交付金活用事業の評価について ①ビワイチ推進プロジェクト：地方創生に相当程度効果が合った。 ②THE 近江魅力満載プロジェクト：地方創生に効果があった。 ③「スポーツレガシー」を生かしたインバウンド獲得プロジェクト ：地方創生に効果があった。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 開会あいさつ (政策推進部次長) 2 自己紹介 (各自自己紹介) 3 議題 (1) 米原創生総合戦略の概要について 《特に意見なし》  (2) 平成30年度地方創生推進交付金活用事業の評価について <ビワイチ推進プロジェクト> ・KPIとして米原市の市内周遊の状況も将来的には必要。 ・石田三成・観音寺は対外的にも有力なコンテンツであり、スポーツ+文化による発信の検討を。また、観音寺の井戸の活用も検討すべき。 ・サブスクリプションモデル的に段階に応じたサービス提供をしてはどうか。 ・米原駅がスタート拠点となるが、街中を抜けるところもつたいない。原風景からスタートする環境が望ましい。 ・滞在時間が長くなるほど消費行動に移りやすいため、コースに体験メニューや商品付スタンプラリーを入れてはどうか。 ・電動自転車を導入し、初心者ハードルを下げる取組みを。 ・醒ヶ井駅など観光スポットに自転車を置いて観光客、家族連れが利用しやすい

環境を整備してはどうか。

- ・評価としては「地方創生に相当程度効果があった」で異論はない。

#### <THE 近江・魅力満載プロジェクト>

- ・KPI が参加人数になっているものについて、SNS シェア数やいいね数など情報の広がりが見える指標も検討すべき。
- ・イベントに来ていただいた方が発信したくなる、発信させる仕掛けなど PR 戦略を検討すべき。
- ・伊吹の天窓は誰もが気軽に参加できるイベントになればよい。
- ・インバウンド誘客を図るため、日本語+英語での発信が必要
- ・新たに作成した市シティセールス冊子「まいばら水綺譚」はウェブ上、SNS 上でも掲載して発信を。
- ・持続可能なイベントが重要であり、歴史に絞ったイベントを継続することも大切ではないか。
- ・イベントが自走かできるかも KPI の指標となるので検討を。
- ・奥伊吹スキー場（現：グランスノー奥伊吹）は集客力があるため、協働して米原ブランドを発信すべき。
- ・評価としては「地方創生に効果があった」で異論はない。

#### <「スポーツレガシー」を生かしたインバウンド獲得プロジェクト>

- ・スポーツ利用やインバウンド向けに活用されるような宿泊施設が山側やホッケー競技場付近にあると良い。
- ・地元の人が地元のことを自慢できるまちをつくるべき。
- ・グラウンドホッケーを体験できる機会の創出を。
- ・KPI についてニュージーランド代表の合宿での利活用も加味してよいと思う。
- ・ニュージーランドは日本人にも人気があり、治安が良い国でもあるため将来的には交換留学も考えてはどうか。
- ・裾野を広げる意味でも学校でホッケーのルールを教えるような教育をしてはどうか。

#### <「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト>

- ・流星について、ロケットに個人名を入れて収益が図れるようにしてはどうか。
- ・評価としては「地方創生に効果があった」で異論はない。

### (3) 平成 30 年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略アクションプランの評価について

- ・給付型奨学金について、一般市民にも納得していただける情報提供を行うとともに、どういう人材を育てたいか明確に打ち出すべきではないか。

	<p>(4) 平成31年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略アクションプランの予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口を増やすための住宅施策と空き家問題の2つの課題を抱えている。いずれ整合を図る場が必要となる。新規住宅のマインドと同レベルで空き家の選択肢も提示できると良い。</li> <li>・空き家の活用ではお試し版を実施されているところも多い。空き家活用では運用の自由度が選択の鍵になる。</li> <li>・市の人口が増えるということは、他の人口が流入する現状にある。この会議が「本当は全体としてどうなった方がいいのか」を議論する場になると良い。</li> <li>・まちづくりの情報が市民としっかりシェアされているか、本当に共有できているか確認が必要。</li> <li>・米原市の地理的にも、市内、県内だけでなく福井県や岐阜県とも双方向で情報共有し意見交換することが必要。</li> <li>・様々な取組をされているが、単発で終わることも多い。統合的に融合させながら周りに刺さるよう取り組むとともに、近隣と連携し、相乗効果が高まるようにするべき。</li> </ul>
<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p>■公開 傍聴者： <u>0人</u></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由</p> <p>( )</p>
<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等： )</p> <p><input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等： )</p>
<p>全部記録の有無</p>	<p>会議の全部記録 ■有 □無</p> <p>録音テープ記録 ■有 □無</p>
<p>担当課</p>	<p>政策推進課（内線91-246）</p>